

報道関係者各位

2011年9月吉日
シュワルツコフ ヘンケル株式会社

“手がとどく、サロン品質。”

ヘアケアブランド『syoss(サイオス)』 新TV-CM 「ヘアカラー誕生」篇

**新CMキャラクター南野陽子さんが、
美しくカラーリングされたツヤ髪で
エレガントな魅力を発揮！**

2011年9月下旬から全国でオンエア開始

シュワルツコフ ヘンケル株式会社(本社:東京都品川区、社長:松浦徹)は、「手がとどく、サロン品質。」をコンセプトとしたプロフェッショナル処方ヘアケアブランド「syoss(サイオス)」より、新たにスタイリング、洗い流さないトリートメント、ヘアカラーの各カテゴリー製品を発売。2011年9月12日(月)より全国にて順次展開しております。

そしてこのたびsyossヘアカラーのCMキャラクターに女優・歌手の南野陽子さんを起用、新CMを2011年9月下旬より全国でオンエアします。



可愛らしさと大人の美しさを合わせ持つ女優 南野陽子さん

南野陽子さんは、1980年代にトップアイドルとして活躍したのち90年代に女優に転身、テレビドラマ、映画、舞台と活躍の幅は広く、多数の作品に出演する実力派女優として活動されています。そして2010年には歌手生活25周年を迎え、最近では報道・情報番組でのコメンテーターも務めています。10代からプロフェッショナルとして第一線で活躍し続け、年齢を重ねても可愛らしさを残しながら大人の美しさを合わせ持つ南野さんという存在がsyossのブランドイメージにもふさわしいという理由から、シュワルツコフ ヘンケルでは今回ヘアカラーのCMキャラクターに起用しました。

自宅でもサロン帰りのような染め上がりを楽しめるsyossのヘアカラー

ホームカラーは手軽な反面、「ムラになる」、「白髪がしっかり染まらない」といった不満がありました。syossは、こうした女性たちの声に応えるべく、プロフェッショナル処方美しく、つややかな髪色に仕上げるヘアカラーです。

同世代が憧れる美しい髪色を南野陽子さんが体現

CMでは「手がとどく、サロン品質。」というブランドコンセプトのもと、「サロン帰りのような美しい髪色」を表現しています。これまでのsyossのCMに出演していたヘアスタイリストの時枝弘明さんが本CMにも出演し、syossのプロフェッショナルな世界観の中で、自宅でもサロン帰りのような染め上がりを実現したいと望む女性たちに、南野陽子さんがsyossの魅力を伝える内容です。

つややかで美しい髪色の南野さんに注目！

CM全体を通して、南野さんの美しく、つややかな髪がsyossヘアカラーのクオリティの高さを表現しています。CM冒頭では、「サロン帰りのような綺麗な髪色にしたい」という南野さんのナレーションと共に、syossでカラーリングしたご自分の髪の仕上がりに満足した様子の南野さんが映し出されます。そして、根元まで綺麗に染まったしなやかでツヤのある髪をアピールするシーンが続いたのち、場面は製品が並ぶショップに変わります。syossが並ぶショップで満足げな表情の南野さんが製品を手取るシーンでCMは締めくくられています。



【撮影エピソード】

初めてづくしのCM撮影に挑戦した南野さん

今回のCMは、今年5月にチェコ共和国の首都プラハで2日間にわたり撮影されました。南野陽子さんにとっては初めてのプラハで、初めてのヘアケアブランドのCM、そして制作チームはほとんど外国人スタッフという、初めてづくしの環境で撮影に臨みました。

60回のテイクで、ヘアケアCMならではの美しい見せ場シーンが誕生

CM終盤、場面がサロンからショップへ移るシーンでは南野さんが後ろに振り返りながら髪をなびかせ、美しい髪をアピールします。このシーンはsyossヘアカラーの仕上がりの良さを表現する為に重要なカットの1つであり、2時間にわたり合計約60回もの撮影が行われました。南野さんにとって初めてのヘアケアブランドのCMでしたが、女優キャリアを感じさせる見事なベストショットが完成しました。

常に笑顔とユーモアを忘れない南野さん

撮影の合間の日には、南野さんはプラハの街中に散歩に出掛けるなど楽しんでオフを過ごしていました。またスタジオでも休憩時にはなんと面白い顔を披露してスタッフを笑わせるシーンも。さすが関西出身だけあって、ユーモアを忘れない南野さんならではの魅力を感じさせてくれた撮影でした。



プロフィール

南野陽子 Yoko Minamino



生年月日:1967年6月23日

1985年 歌手としてデビュー。ドラマの主演、CMや多くのグラビアなどを飾り、一躍トップアイドルの座を獲得。現在では女優の普段着をコンセプトにした本人企画・デザインのブランド「Actress Princess」を立ち上げ、定期的に発表している。

Awards)

1988年 日本アカデミー賞 第11回 新人俳優賞

1993年 第16回 優秀主演女優賞

1987年 第42回毎日映画コンクール スポニチグランプリ新人賞

1988年 ゴールデン・アロー賞 グラフ賞(1987年) エランドール賞 新人賞

1995年 横浜映画祭 助演女優賞

TV)

2011年 “にっぽんの芸能内「芸能百花繚乱」”2010年 “さすらいの女弁護士 山岸晶”

2007年 “サラリーマンNEO Season2”

2005年 “ドラマ30 ヤ・ク・ソ・ク”

1995年 “揺れる想い”

1985年 “スケバン刑事 少女鉄仮面伝説”

Movie)

2009年 “鈍獣”

2001年 “大河の一滴”

1995年 “三たびの海峡”

1992年 “寒椿”、“私を抱いてそしてキスして”

1987年 “はいからさんが通る”

CM)

大田胃酸(大田胃酸整腸薬ほか)

その他多数

時枝弘明 Hiroaki Tokieda



生年月日:1971年10月21日

hair salon asia 代表 [Tokyo/Kobe]

神戸出身。都内1店舗を経て、2003年1月表参道にasia AOYAMAをオープン。

サロンワークのみならず、様々なタレント・アーティストのヘアメイクとして活躍。

その傍ら、全国各地の審査員ならびに商品開発など様々な分野でも関わりを持つ。

また、2006年度Japan Hairdressing Awards NEW COMER OF THE YEARを受賞。

柔軟・繊細・大胆・アクティブと独自の感性を持ち、一般的なスタイルからクリエイティブな作品を幅広く生み出している。

2008年12月1日には顧客別パーソナル対応型のサロンを神戸 三ノ宮にリニューアルオープンし、更なる展開を継続中。

現在は日本だけでなく、アジアでも講習の幅を広げ、より多くの人に技術を伝えている。

また、美容メーカーにおけるパーマ剤・カラー剤・器具のデザイン等の開発にも携わり、

国内外問わず数多くのセミナーを行い、サロンワークの傍らヘアメイクアップアーティストとしてTV、CM、広告、業界紙、一般紙などでも活躍中。

- 報道関係からのお問い合わせ先 -

シュワルツコフ ヘンケル株式会社

マーケティング部 担当:杉丸・近藤

TEL:03-5783-2074 FAX:03-5783-2073

- 広報代行 -

株式会社プラチナム

第一営業部 担当:福原・奥井

TEL:03-5572-6071 FAX:03-5572-6075